

## 在宅医療・介護連携推進事業：住民啓発（事例）

家族介護教室（社会福祉法人鳥取福祉会：鳥取市南デイサービスセンター）

テーマ 「自分らしく元気で生活するために」

日時：平成30年6月16日（土） 13：30～15：00

場所：鳥取市南デイサービスセンター

参加者：10名

### 【内容】

- ◆ 私たちを取り巻く現状と地域包括ケア・自助・互助のお話しと、さいごまでどう過ごしたいかをパンフレットも活用してわかりやすく解説。

### （概要）

高齢化がどんどん進む中、地域包括ケアシステムで地域ぐるみで支えること、自助・互助の重要性をわかりやすくお話しされました。

椅子に座ったままできるヨガを体験しリフレッシュした後は、人生の最期に対する考え方、パンフレット（さいごまで自分らしく豊かな人生のためのわたしたちの心づもり）を活用しACP（アドバンス・ケア・プランニング）について説明、元気なうちから家族等と最期の迎え方について繰り返し話し合うことの大切さをお話しされました。



### （講師の感想）

- ・ ACPについて興味を示される方が多くおられ、ACP普及の必要性を実感しました。
- ・ 今回お話をさせていただき、高齢の方々だけではなく、我々若い世代もACPを理解する必要があると感じました。お互い理解することで、よりスムーズにACPが行えると感じました。

（講師：東部地区在宅医療介護連携推進協議会 岩城和哉ファシリテーター

：鳥取市南デイサービスセンター理学療法士）

### （事務局感想：橋本）

実際介護を経験されておられる参加者が多く、熱心にお話しを聞いておられ、また質問も多くされていました。講師も参加者とコミュニケーションをとりながら、やさしく丁寧でわかりやすい講演でした。今後もACPの普及啓発にご協力をお願いします。